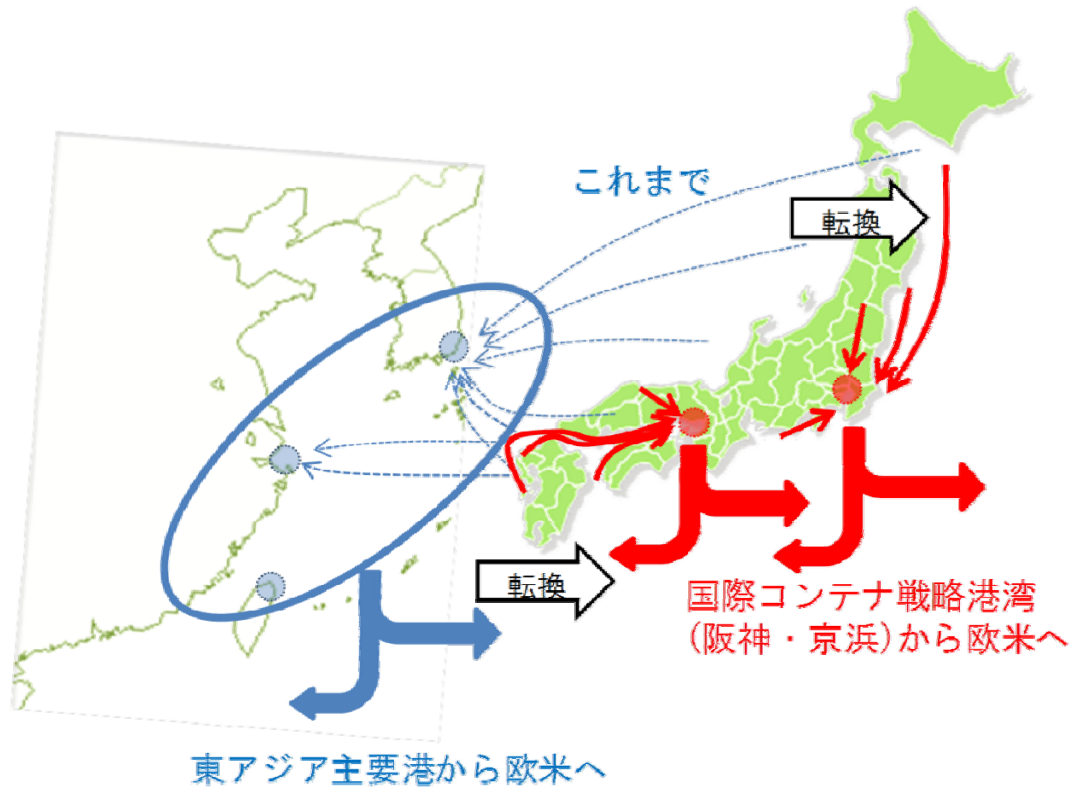


■ 国際コンテナ戦略港湾フィーダー機能強化事業

地方港から欧米基幹航路への輸送において、釜山など東アジア主要港でトランシップされている貨物を、**国際コンテナ戦略港湾へのフィーダー輸送**へと転換するモデル事業を実施する。



事業の目的

- 国際コンテナ戦略港湾では、東アジア主要港での海外トランシップ率半減を2015年の政策目標としている。

事業の内容

- 我が国発着貨物を民間企業や港湾管理者との協働のもと、国際コンテナ戦略港湾に集約し、積み替えを行う物流構造に転換する。
- 具体的には、国際コンテナ戦略港湾へのフィーダー機能の抜本的な強化を図るべく、**新規に内航航路や鉄道ダイヤ**を立ち上げ、広域からの貨物集約を進める。